

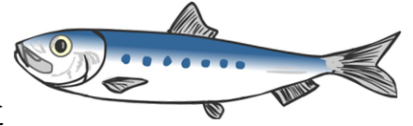
～田植え～ (6/4献立)

田植えは6月10日前後の梅雨入り前に行っていました。田植えの日には手伝いの人を頼み大勢で、にぎやかに行き、その日は、うどんやまんじゅうなど、ごちそうを振る舞いました。また、田植えの日の煮物には、稲が「青がれ」という病気にならないように願い、緑色の野菜は使いませんでした。



～入梅～ (6/10献立)

6月11日は入梅です。入梅には「梅の実が熟し、梅雨に入る頃」という意味があります。現在のように気象情報が発達していない時代、入梅は田植えの目安にする大切な日でした。また、入梅の頃に水揚げされる真イワシは、「入梅イワシ」と呼ばれます。入梅イワシは、産卵前のイワシで、1年の中で最も脂がのっていて、美味しいと言われています。



～夏至～ (6/19献立)

夏至とは1年で最も昼間の時間が長くなる日をいい、今年は6月21日にあたります。この時期は田植えの目安とされたことから、植えた稲の苗がタコの足のようになり大地にしっかりと根つき、豊作になるように願い、タコを食べる地域があります。



6月4日～10日は歯と口の健康週間です！



よく噛むことができるよう、6月の給食には、噛み応えのある食べ物や、噛むことを意識してもらいたい料理を『カミカミメニュー』として、毎日1品ずつ取り入れました。いつもよりも噛むことを意識して食べましょう！

今月の学校給食「沼田の日」 ～郷土料理：とうふめし～

「とうふめし」は、甘辛く炒った豆腐をごはんに混ぜ込んだ料理です。沼田市の利根地区で地域の集まりやお祭りで振る舞われてきました。利根地区は大豆の産地であり、米が貴重だった時代、豆腐をごはんに加えて、栄養と量を増していました。昔の人々の知恵と工夫が詰まった郷土料理を知り、受け継いでいきましょう！



学校給食センター施設見学・試食会を実施します！

- 1、日時 令和8年6月19日(金)
10:00～11:45 (9:30受付開始予定)
- 2、会場 沼田市学校給食センター 2階 研修室
- 3、申込期間 6月1日(月)午前9時から
6月12日(金)午後5時まで(土日を除く)
※定員になり次第、締め切ります。
- 4、申し込み 電子申請フォーム (<https://logoform.jp/f/Wrr2Q>) または
学校給食センター (0278-25-3762) へ電話 (電話受付時間：平日9時～17時)
で申し込みください。
- 5、その他
 - ・対象 市内在住者または市内在勤者
 - ・定員 先着30名
 - ・試食代金 1食343円(中学生分量)

施設見学・試食会の
詳細はこちら
(沼田市HP)



給食を作っている様子も
見学することができます。



昨年度に引き続き、夏休み中に「学校給食センター親子見学体験会」を、
10月に「出張！学校給食試食会」を計画しています。
皆様のご参加をお待ちしております！